

JIS

**8 mm幅，ヘリカル走査記録，情報交換用
磁気テープカートリッジ，DA-2様式**

JIS X 6144 : 2000
(ISO/IEC 15757 : 1998)
(JEIDA/JSA)

平成12年7月20日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

まえがき

この規格は、工業標準化法第12条第1項の規定に基づき、社団法人日本電子工業振興協会 (JEIDA)/財団法人日本規格協会 (JSA) から、日本工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。主務大臣及び日本工業標準調査会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

JIS X 6144には、次に示す附属書がある。

- 附属書A (規定) テープの光透過率の測定法
- 附属書B (規定) ビットシフトの測定法
- 附属書C (規定) 8ビットバイトから10ビットパターンへの変換
- 附属書D (規定) データ領域のCRCの生成
- 附属書E (規定) ECCの生成
- 附属書F (規定) 論理ブロックのCRCの生成
- 附属書G (規定) ハミングコードECCの生成
- 附属書H (規定) サーチフィールドのCRCの生成
- 附属書J (規定) 乱数化
- 附属書K (参考) 輸送条件

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：平成12.7.20

官 報 公 示：平成12.7.21

原案作成者：社団法人 日本電子工業振興協会 (☎105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8 TEL 03-3433-1923)

財団法人 日本規格協会 (☎107-8440 東京都港区赤坂4丁目1-24 TEL 03-5770-1573)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 情報部会 (部会長 棟上 昭男)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者 又は 工業技術院標準部標準業務課 情報電気標準化推進室 [☎100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1 TEL 03-3501-1511(代表)] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文.....	1
1. 適用範囲.....	1
2. 適合性.....	1
2.1 カートリッジ	1
2.2 書込み装置	1
2.3 読取り装置	1
3. 引用規格.....	1
4. 定義.....	2
4.1 交流消去 (a.c. erase)	2
4.2 アルゴリズム (algorithm)	2
4.3 追記録点 (append point)	2
4.4 平均信号振幅 (average signal amplitude)	2
4.5 アジマス (azimuth)	2
4.6 裏面 (back surface)	2
4.7 ビットセル (bit cell)	2
4.8 バイト (byte)	2
4.9 カートリッジ (cartridge)	2
4.10 チャンネルビット (channel bit)	2
4.11 クラスタ (cluster).....	2
4.12 巡回冗長検査文字 [cyclic redundancy check (CRC) character]	2
4.13 デジタルサムバリエーション [digital sum variation (DSV)]	2
4.14 誤り訂正符号 [error correcting code (ECC)]	2
4.15 ファイルマーク (file mark)	2
4.16 磁束反転間隔 (flux transition spacing)	2
4.17 LBOP (logical beginning of partition)	2
4.18 論理ブロック (logical block)	2
4.19 磁気テープ (magnetic tape)	2
4.20 主基準テープ (master standard reference tape)	2
4.21 パーティション (partition)	2
4.22 PBOP (physical beginning of partition)	2
4.23 PBOT (physical beginning of tape)	3
4.24 PEOP (physical end of partition)	3
4.25 PEOT (physical end of tape)	3
4.26 記録密度 (physical recording density)	3
4.27 リードバックチェック [read back check(RBC)]	3
4.28 基準磁界 (reference field)	3